

7 本時の学習

(1) 本時の目標

組み立てた箱をもとに、面と面とのつながりの関係についてとらえることができる。

(2) 本時の評価規準

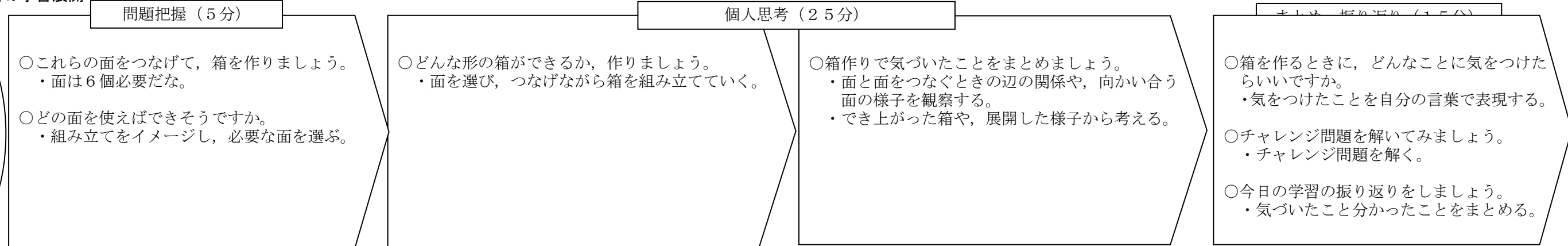
イ となり合う面や向かい合う面の 特徴や関係をとらえて、組み立て方を考えている。

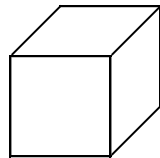
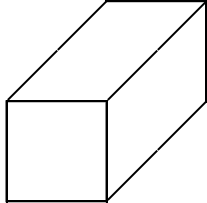
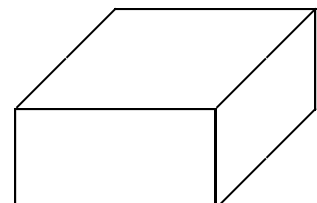
(3) 本時で育成したい資質・能力

A 正しい形の箱を作るために、必要な要素を考え、思い通りの箱を作ることができる。

(4) 本時の学習展開

児童の活動・反応
教師の発問・反応



2/7	はこのかたち	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>A</p>  <p>さいころの形。かんたんだ。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>B</p>  <p>同じ形が多いので作りやすかった。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>C</p>  <p>形がバラバラなのでむずかしい。</p> </div> </div> <p>○作る時に気がつけたこと ・辺の長さを合わせること</p> <p>○作ってみて気づいたこと ・向かい合う面が同じ形</p>	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○面と面をつなぐときには辺の長さを合わせるとうい。 ○向かい合った面は同じ形になる。 <p>チャレンジ問題をする。</p> <p>いくつかの組み合わせの中から箱の形ができる組み合わせを選ぶことができる。</p> <p>ふり回り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○箱を作るのが楽しかった。 ○上手にできた。 ○辺の長さに気がつけることがわかった。
めあて	面をつなげて箱を作ろう。		
よそう	たくさんある。どれを使おうか。面が6つでできるから……。さいころの形はできそうだ。		

指導・支援
⑦ 算数評価
⑧ 資質・能力評価

